

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか		○		・少ない日がある。 ・個別サポートの子がいると1人に1人いる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・蛍光灯にカバーがあるとよい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		・会議に参加できなかったときは議事録を見て確認している。 ・モニタリングにや支援会議に参加する人が増えた。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		
	⑩	こどもの適応行動の状況を図るために、標準化されてアセスメントツールを使用しているか		○		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・ミーティングで意見を出し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・ミーティングで意見を出し合っている。 ・工作・お出かけ・調理・地域交流など工夫をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	こどもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		・支援開始前の打ち合わせは行っていないので連絡ノートやホワイトボードなどで伝え合うようにしている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・気づいたことは口頭で伝えるか、メモをして伝えている。 ・子供の記録に記入することで情報共有をしている。 	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ細かく記録している。他のスタッフが書いたものを読む時間を取りたい。 	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回～2回行われている。 	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそのこどもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		
	㉒	医療的ケアが必要なこどもを受け入れる場合は、こどもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・該当児童なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・該当児童なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のないこどもと活動する機会があるか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・児童館や地域の公園で活動する機会を作っている。 ・児童館の催し物に参加している。
	㉗	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長のみ参加
	㉘	日ごろからこどもの状況を保護者と伝えあい、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳を通して伝えたり、迎えに来られた時に話をするようにしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳に書いて来られた内容に返事をしないとの苦情がある。 	

保護者への説明責任等	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・行っていないので、年に1度、父母の会を開催し、活動概要等の説明や災害対策マニュアル等の周知、苦情や要望等への対応、プロの講師からの助言や研修、ペアレントトレーニングの機会にする。。
	㉓	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか			○	・会報は発行していない。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○			・書類は持ち出さないようにしている。
	㉖	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			○	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・作品展を開催している。
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	・策定してあることを周知するために今年度は玄関に置き、自由に手に取ることができるようにした。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	・会館の消防避難訓練に参加しているが、月1回の避難訓練（火災・地震・不審者・洪水・津波）をスモールステップで行う。
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	㉛	どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	・個別支援計画に記載をする。 ・同意書をもらう。
	㉜	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか			○	
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			